

# 金融界の取組紹介

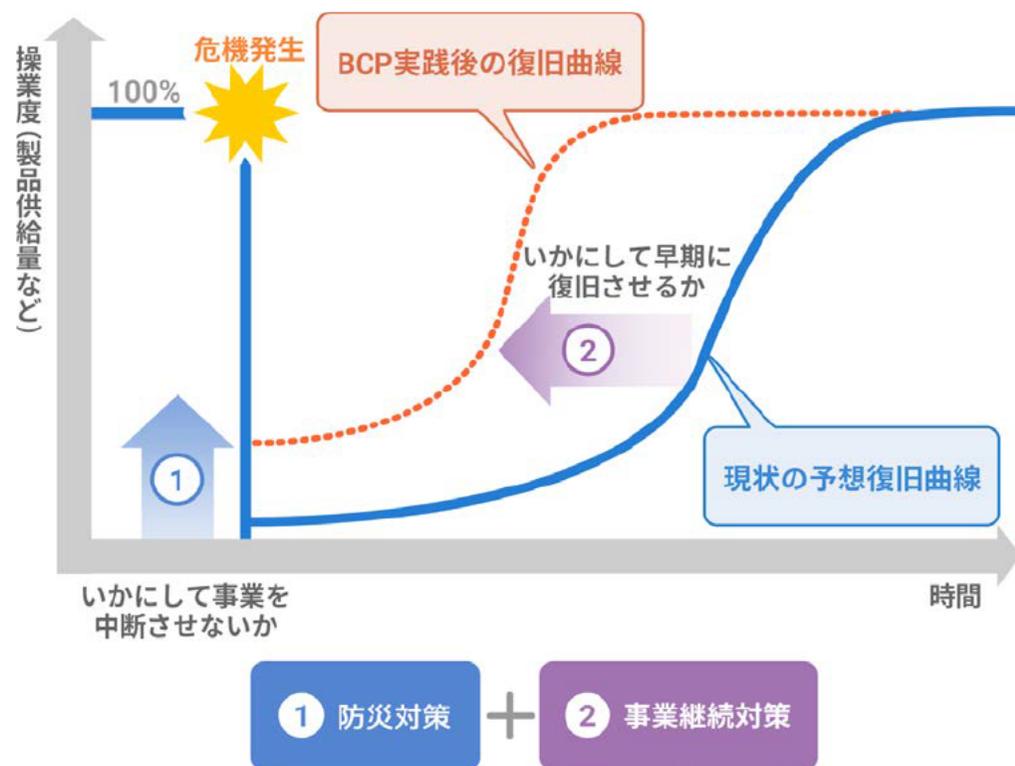
# 【事例1】日本政策投資銀行

## ● 評価認証型融資

### BCM格付融資

BCM格付融資は、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニュー。

評価は、内外の関連情報を踏まえた内容であり、国内では内閣府防災を中心とした防災政策やBCP・BCMの動向、海外では国連国際防災戦略、世界経済フォーラムのグローバルリスク研究、世界防災フォーラムの成果を踏まえている。また、東日本大震災、熊本地震等を踏まえた個別企業への緊急ヒアリングも行い、得られた教訓や事業継続の要諦を踏まえ、評価の内容を毎年見直しており、予防だけに留まらず、危機事案発生後の戦略・体制等を含めた企業の防災・事業継続戦略を総合的に評価する内容となっている。



# 【事例1】日本政策投資銀行

## ● 評価認証型融資

### BCM格付評価体系

「防災」と「BCM」の2つのパートに分かれている。

「防災」では、生命安全確保や法定範囲内の取り組み、「BCM」では経営戦略としての取り組みに焦点を当ててヒアリングを実施。

分野	評価項目
防災 人命安全確保のための防災対策	A 企業防災体制の整備
	B 生命安全確保策の整備
	C 地区・地域防災における共助
	D 防災訓練（緊急対応・初動対応訓練）
	E 防災上の優れた取り組み
	F コンプライアンス
BCM 事業継続の方針・目標、 戦略、実効性向上	G 基本方針の策定、事業継続体制の構築、事業継続リスクアセスメント
	H 事業影響度分析（BIA）
	I 事業継続の戦略検討
	J 事業継続計画上の優れた取り組み
	K サプライチェーン／バリューチェーンのリスクマネジメント
	L 事業継続の教育・訓練と見直し
	M 地域BCM・地域復興への貢献
	N 能動的なリスクコミュニケーション、危機管理広報
	O 事業継続マネジメント上の優れた取り組み



# 【事例2】損害保険ジャパン日本興亜

## ● リスクコンサルティング実例（リスクアセスメント支援）

リスクマップ  
の策定

### リスクの洗い出し・算定・評価の欠如

自社の網羅的なリスクの洗い出しを行っていない  
個別のリスクへの認識が部署・個人間でバラバラ  
全社的に対策を優先すべきリスクが不明確



### リスク洗い出し実施、対策優先リスク選定

社内の意見を集約し、自社を取り巻くリスクについて  
洗い出し・算定・評価を行い、対策を優先すべき  
リスクを決定する

### 1. リスク洗い出し

対象企業の全社的リスクを洗い出し



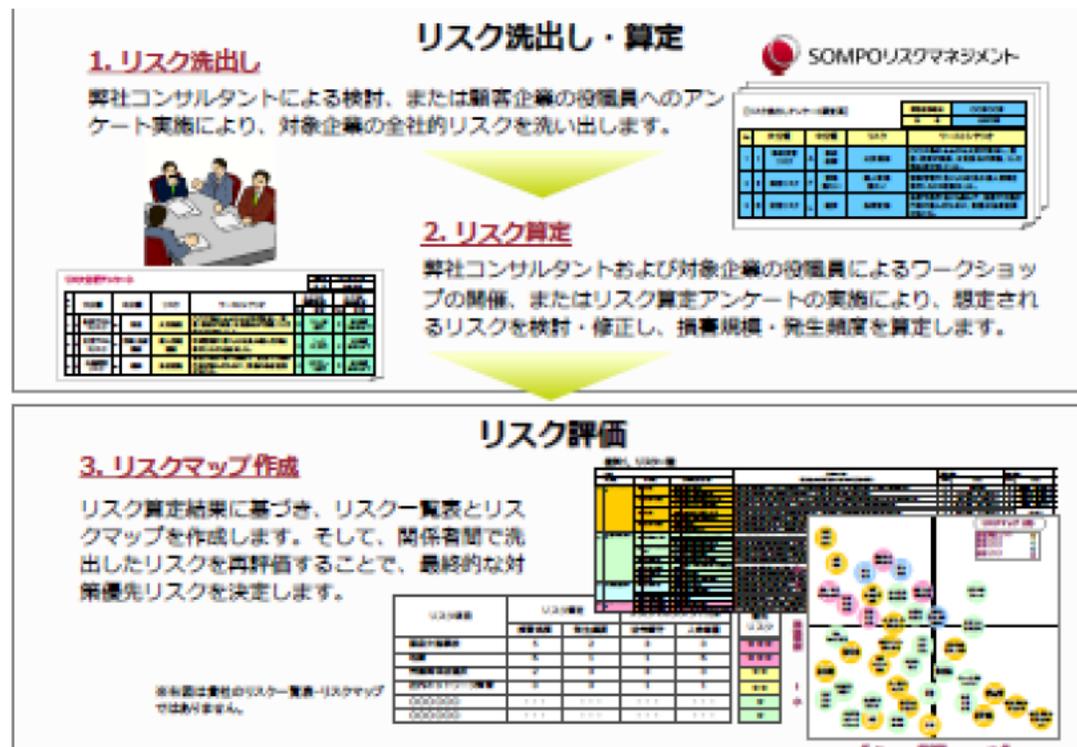
### 2. リスク算定

想定されるリスクを検討・修正し、損害規模・発生  
頻度を算定する。



### 3. リスク評価

リスク算定結果に基づき、リスク一覧表とリスクマップ  
を作成。そして、関係者間で洗い出したリスクを再評  
価することで、最終的な対策優先リスクを決定。



# 【事例3】三井住友銀行

## ● ESG/SDGs 評価融資/私募債

本資金調達には、S M B Cグループのシンクタンクである株式会社日本総合研究所と弊行が作成した基準に基づき、お客さまのESG/SDGsの取組や情報開示の状況についてご評価をさせていただき、今後の取組推進を支援させていただき、資金調達商品。

ESGに関する情報をCSRレポート等で公表されている法人のお客さまが本商品の対象となります。資金調達の実行後には、ESG/SDGsの取組及び情報開示の評価結果を「診断シート」(\*)として提供、今後の更なる取組の促進に活用することが可能。

※「診断シート」は日本総合研究所が作成。

